



トマト (ナス科一年草)

植えつけ時期:4月下旬~6月上旬
収穫時期:6月下旬~9月中旬

苗を購入することが多いと思いますが、種から育てることもできます。種からなら2月~3月にポットに蒔いておきます。室内で温度調整するとGOOD!

トマトの発芽温度は24~30℃ 生育温度は20~25℃(昼間)8~13℃(夜間)

プランターでもたくさん実をつけるので、小スペースでも+楽しめますよ。

かんとりスーパー河北潟の目安

<基肥>1㎡=1kg位 6畳位の畑で10kg~20kg程度
550型プランターで園芸コップ2杯~4杯程度

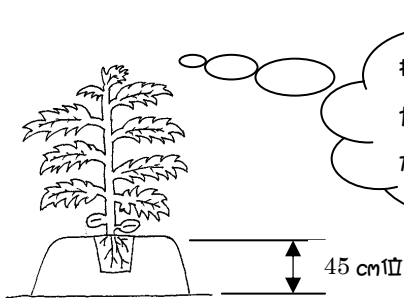
<追肥>1㎡=200g位 収穫までに1回程度

ペレットの方が良い。雨で溶け始め、じわじわ効きめあり。

植物の周囲に蒔いてください。肥料が散逸ないように散水してください。

基肥は粉末タイプ

追肥はペレット(粒状タイプ)
をおすすめします。



植穴の底に、はじめに水をかけておく。
なるべく浅く植える。

畑の準備

トマトは連作を嫌うので、ナス科(トマト・ナス・ピーマン・ジャガイモ)を植えた翌年は同じ場所で育てないようにしましょう。1週間前までに土とよく混ぜて準備しておきましょう。

植えつけ 同じ方向に花が付くので、収穫しやすい向きに植えると復が楽ですね。

トマトの株の間隔は40~50cm程度にしましょう。

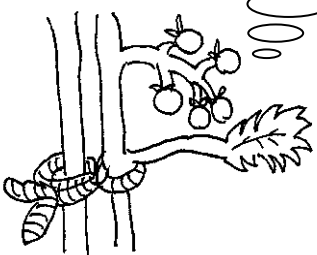
整枝 主枝と葉の間から出てきたわき芽は摘み取りましょう。摘む時間は好天の日の午前中がいいですよ。

誘引 支柱は根元から少し離れた所に立ててください。茎が折れないようにヒモにゆとりをもたせて結びましょう。(植え付け後1週間頃)

わき芽は指先でつまんで摘み取ってね。ハサミは禁物。



茎を締めつけないように8の字に縛る。



ワンポイント

甘いトマトにするには、厳しい環境で育てましょう。

マルチング

水分保持と雑草防除、春先の保温と夏場の地温上昇の防止を図るため、敷きワラやポリマルチを有効活用するといいですね。

水やり

乾燥に強いので水のやりすぎに注意しましょう。葉がしおれてきたらたっぷり与えます。